

カーボンニュートラル 無垢材活用の会 概要

林野庁 建築物に利用した木材に係わる炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン 準拠

設立日:2022年2月2日

年会費:50,000円/年

ウイング株式会社
株式会社関西ウイング
北関東ウイング株式会社

川上から川下の「サプライチェーン構築」で脱炭素時代に「TEAM」でアプローチ。

3活動

- 1)無垢材活用促進
- 2)サステナブルな植林活動
- 3)カーボンニュートラル見える化



カーボンニュートラル
無垢材活用の会

ロゴマーク

1)無垢材活用促進

①ツーバイフォーのSDGs時代の適合性を活かす。

少材種

簡易仕口

無垢材

②ツーバイフォー住宅「構造材設計」の無駄削減

川上(伐採・製材)ニーズの把握

川上(伐採・製材)優位性を活かす設計

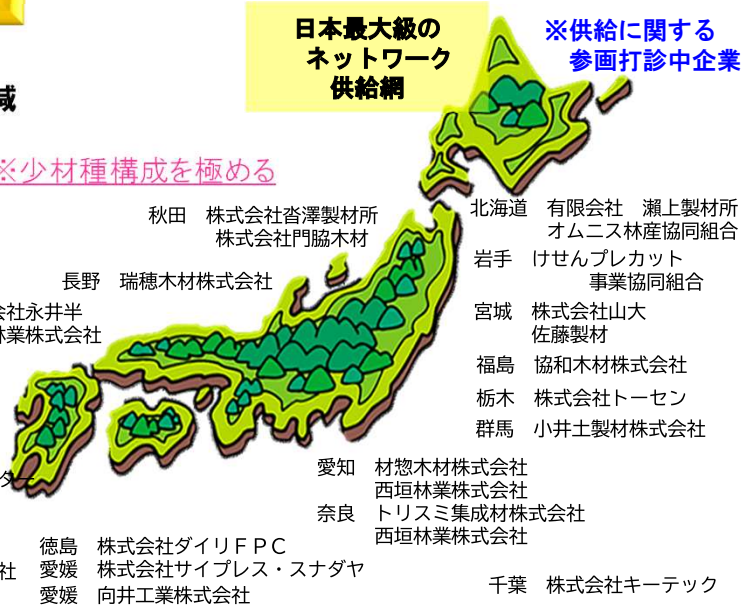
格付外材、Non JAS材の活用提案

構造設計ルールの一貫化・画一化

※少材種構成を極める

日本最大級の
ネットワーク
供給網

※供給に関する
参画打診中企業



2)サステナブルな植林活動

サステナブルな植林活動

への策を

「Team」で模索

「植林支援」

「植林実績」

模索

福岡 マルカ木材株式会社
熊本 株式会社松島木材センター
佐賀 中国木材株式会社
鹿児島 株式会社さつま
ファインウッド
MEC Industry株式会社
山佐木材株式会社

徳島 株式会社ダイリFPC
愛媛 株式会社サイプレス・スナダヤ
愛媛 向井工業株式会社

愛知 材惣木材株式会社
西垣林業株式会社
奈良 トリスミ集成材株式会社
西垣林業株式会社

千葉 株式会社キーテック

3)カーボンニュートラル 見える化

「炭素貯蔵量」表示

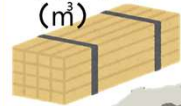
建築物利用
木材に係わる
「炭素貯蔵量」
表示に関する
ガイドライン
(農林水産省)

| CO2e (東京部CO2e CO2e) に利用した木材に係る炭素貯蔵量 (CO2e換算) | | | | |
|--|----------------|---|----------------|----------------|
| 延べ面積 | 面積 | 面積 | 面積 | 面積 |
| 1,000 | 400 | 273 | 400 | 273 |
| m ² | m ² | m ² | m ² | m ² |
| この表示は、林野庁「建築物に利用した木材の炭素貯蔵量の表示ガイドライン」(令和3年9月1日付け第3号林業第85号林野庁長官通知)に準拠し、この建築物に利用した木材が貯蔵している炭素(CO2換算)の量を示すものです。木材は、森林が吸収した炭素を貯蔵しており、木材を建築物等に利用していくことは、「脱炭素」における第2の森林づくりとしてカーボンニュートラルへの貢献が期待されています。 | | | | |
| 【計算式】 木材の材量 (m ³) × 密度 (g/m ³) × 炭素含有率 × 44/12 = 炭素貯蔵量 (CO2換算) (kgCO2e) | | | | |
| 【計算のイメージ】 | | | | |
| ○ 構造材 (計4) | スギ | 240m ³ × 0.331g/m ³ × 0.50 × 44/12 = 545.5 kgCO2e | | |
| ○ 下地材 (計4) | スギ | 80m ³ × 0.331g/m ³ × 0.50 × 44/12 = 181.8 kgCO2e | | |
| ○ 構造材 (計4) | スギ | 80m ³ × 0.542g/m ³ × 0.483 × 44/12 = 78.4 kgCO2e | | |
| 合計 273.7 kgCO2e | | | | |
| (炭素貯蔵量) CO2e (換算) TEL 00-0000-0000 | | | | |

②WOODマイレージ導入

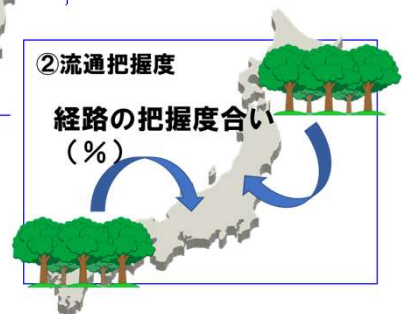
①ウッドマイレージ

木材の量 × 輸送距離
(m³) (km)



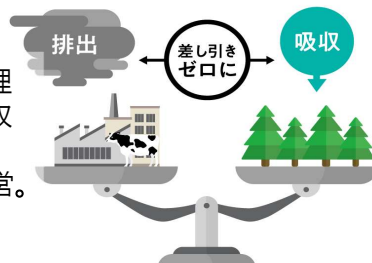
②流通把握度

経路の把握度合い
(%)



③Jクレジット制度の検討

省エネ・再エネ設備の導入や森林管理
による温室効果ガスの排出削減・吸収
量をクレジットとして認証する制度。
経済産業省・環境省・農林水産省運営。



「Team」で
制度への提案や検討を行う。